

東葛飾地域水稲スマート農業現地検討会を開催！

～防除作業の省力化を目指して～

東葛飾農業事務所改良普及課 令和3年7月8日発

水稲経営の大規模化を進めるには作業の省力化が不可欠です。そこで、農業事務所では、6月18日に除草剤散布用ラジコンボートと農薬散布用ドローンの活用方法について理解を深める目的で現地検討会を開催したところ、生産者や関係機関等59名の参加がありました。

現地検討会では、10aあたり30秒で除草剤を散布するラジコンボートや、操縦者の操作無しで自動飛行するドローンを紹介し、会の終了後には、ラジコンボートの操作体験も行いました。参加者からは、「実演と操作を通じて利便性が理解できた」、「今後のドローンの活用についてとても参考になった」との感想が聞かれました。

今後も農業事務所では、スマート農業の導入による省力化や水稲経営の規模拡大に向けた支援を行っていきます。



除草剤散布用ラジコンボート



ドローンの実演を見る参加者